

2024年7月に一新される日本紙幣
新しい顔である^{つだ うめこ}津田梅子の生涯に注目する一冊！

キリスト教歴史人物ビジュアルブック
「旅するシリーズ」第4巻



梅子と旅する。日本の女子教育のパイオニア

人はなぜ学び、どう生かし、何のために生きるのか。女子高等教育に生涯を捧げた梅子が、今を生きる私たちに残したものを探す旅へ。新五千円札の顔・津田梅子の生涯とスピリットを取り上げる。



フォレストブックス編集室 編著
四六変型判 96頁
定価1,650円(本体1,500円+税)
ISBN978-4-264-04478-9 C0023
いのちのことば社 フォレストブックス
卸コード 17055

津田梅子 (1864 ~ 1929)

1871(明治4)年、日本初の女子留学生の1人として6歳の時に岩倉使節団と共に渡米。ホストファミリー・ランマン夫妻のもとで愛情と豊かな教育を受けて成長。留学中にキリスト教の洗礼を受ける。17歳で帰国。カルチャーギャップに悩みながら女子教育の現場に立つなかで、日本における女子高等教育の必要を痛感する。再留学を経て、1900(明治33)年、私塾「女子英学塾」(後の津田塾大学)を開校。専門知識を学ぶだけでなく、人としてオールラウンドであれ——梅子の言葉と信念は現在も津田塾大学の教育精神として受け継がれ、優れた人材を輩出している。

梅子の留学生時代
津田塾チャペル物語
人物コラム、インタビュー
津田梅子年表 ets...

写真とイラストで目にも
楽しい、旅する一冊！